

宮崎の自然魅力発信事業（デジタルスタンプラリーを活用した回遊施策）業務委託 審査基準書

1 審査基準の位置付け

宮崎の自然魅力発信事業（デジタルスタンプラリーを活用した回遊施策）業務委託の受託候補者を選定する際の審査での採点基準について記述したものの。提案された企画提案書を審査し、最も優れた提案者を選定する。

2 候補者の決定

(1) 一次審査

選定委員は、企画提案書やヒアリング等に基づき、その事業者の提案を個別の審査項目ごとに採点し、全ての審査項目の採点を合計する。その合計点数を各事業者の一次審査における評価とし、選定委員ごとに合計点数の高い事業者の上位3つの事業者を選出する。

(2) 二次審査

選定委員は、一次審査の評価に基づいて各選定委員ごとに選出された上位3つの事業者に対して、合計点数の高い事業者から順番に、1位5点、2位3点、3位1点をそれぞれ付し、その点数を各事業者の二次審査における評価とする。

二次審査において選定委員が付した点数を事業者ごとに合計し、その合計点数が最も高いものを受託候補者として決定することとする。

(3) その他

二次審査の評価において、事業者が得た合計点数が同点だった場合は、選定委員の多数決により、受託候補者を決定する。

3 審査区分と配点基準

各評価項目を5段階で評価することとし、一部の項目では傾斜配点を行う。

標準より優れた提案 / 非常に期待できる	5
標準よりやや優れた提案 / 期待できる	4
標準 / 委託先として望ましい水準	3
標準よりやや劣った提案 / やや劣る	2
標準より劣る提案 / 要求水準を明らかに満たしていない	1

4 評価基準

項目	評価項目	評価ポイント	配点
企画提案書	企画・スタンプラリー実施 (各10点)	①事業の目的を理解し、ターゲットの期待や嗜好を捉えた魅力的な企画であり、安全性の担保はもとより、広く参加・参画しやすく継続性を意識した内容となっているか。 ②地元の関係団体・店舗等との連携や理解をとりつけ、山と街との回遊性を重視した企画内容となっているか。	20点
	アプリ実装 (各5点)	①アプリは、管理者にとって（天災などによる急なルート変更や休止などにも柔軟な対応ができる等）使いやすい仕様となっているか。 ②アプリは、利用者にとって（分かりやすく操作が容易、注意喚起をする機能がある等）使いやすい仕様となっているか。	10点
	プロモーション実施 (各10点)	①本市の自然の魅力を訴求するためのプロモーション内容・手法となっており、独自性や他との差別化が図られているか。 ②適切なデジタルコンテンツを活用し、ターゲットに対する多面的かつ効果的なプロモーションとなっているか。	30点

		③話題性や拡散性があると同時に、一過性ではなく今後も継続して使えるプロモーション内容・手法となっているか。	
	効果検証	定量・定性の両面で適切な評価や効果の検証ができる内容となっているか。	5点
	独自提案	独自のプロモーション施策もしくは分析・効果検証方法について提案されており、事業成果の高次化に資する内容となっているか。	20点
その他	業務実績	過去、類似事業の企画運営が1回以上あり、本事業を安全に遂行するための十分なノウハウや知見を有しているか。	5点
	スケジュール	実施手順が効率的であり、業務を安定的に遂行でき、かつ、年度内に業務を完了することができるスケジュールとなっているか。	5点
	費用見積	見積書の内容が提案内容と整合性がとれており、経費積算が明解で無駄がなく、適正なものとなっているか。	5点
合計（選定委員一人当たり）			100点